

講義シラバス

科目名	美容実習第1課題(国家試験カット)	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	飯嶋美智江	講師プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て美容学校の教職に就き、26年目を迎える。過去には、北海道美容技術選手権大会などのワインディング競技で優勝・準優勝の2連覇を輩出し、理美容甲子園のカット部門での3年連続全国大会へ学生を送り出している。現在は、国家試験科目の実技と筆記を担当。						

【授業を通じての到達目標】

カットの基礎知識と技術を身につけて、国家試験課題のレイヤーカットスタイルを正確に理解する。また、衛生の取扱いも同時に受験対策とサロンワークに向けて学ぶ。授業内において「お願いします！」「ありがとうございます！」などの礼儀マナーの習慣を身につける。

授業

【学習内容】

ブロッキングから全工程のカット順序・パネルの角度などを学びながら、基本姿勢・基本動作を同時に振り返る。

【使用教科書・教材・参考図書】

カット道具一式・国家試験用カットウィック・白衣・筆記用具・油性ネームペン・絆創膏・汚物入れ・(初日配布～オリジナルテキスト)

【授業時間外における学習】

オリジナルテキストの理解(復習)・各自の弱点のトレーニング

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 授業内ルールの説明。基礎技術の確認①<スライス線の取り方など></p> <p>【到達目標】 ブロッキング 7セクション 8分以内に仕上げる (No.1)</p>	9	<p>【授業テーマ】 プラントカットで大切なことを考える。 (No.6)</p> <p>【到達目標】 各セクション毎の基本姿勢①<第3ブロック>仕上がりのカットラインを理解する。</p>
2	<p>【授業テーマ】 基礎技術の確認②<シェーブとシザーズワーク></p> <p>【到達目標】 各セクションの呼称を暗記する。ガイドラインのカット順序を理解する。</p>	10	<p>【授業テーマ】 全頭カット<条件の長さ>40分間～タイムチェック (No.7)</p> <p>【到達目標】 モヒカンガイド・バックサイド・フロントサイドのレイヤーカットラインのつながりを作ることができる。</p>
3	<p>【授業テーマ】 カットの作業姿勢①とシザーズワーク</p> <p>【到達目標】 第3ブロックのスライスのとり方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。</p>	11	<p>【授業テーマ】 わかりにくいところ声出そう！②グループワーク動画チェック (No.8)</p> <p>【到達目標】 各セクション毎の基本姿勢②<第2ブロック>仕上がりのカットラインを理解する。</p>
4	<p>【授業テーマ】 カットの作業姿勢②とシザーズワーク</p> <p>【到達目標】 第2・第1ブロックのスライスのとり方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。</p>	12	<p>【授業テーマ】 わかりにくいところ声出そう！③ (No.8)</p> <p>【到達目標】 各セクション毎の基本姿勢③<フロントガイド>仕上がりのカットラインを理解する。最後にヘムラインの整え方を学ぶ。 ※定期試験内容告知！</p>
5	<p>【授業テーマ】 レイヤーカットとセイルングスカットの違いを考える。(No.1又はNo.2)</p> <p>【到達目標】 フロントガイドの作り方とサイドのレイヤーカットのパネルの角度を学ぶ。</p>	13	<p>【授業テーマ】 タイムアップに必要なこと！(スピードアップのポイント) (No.9)</p> <p>【到達目標】 基本動作に無駄はないか？シェーブの回数は適切か？各自の課題を自覚し、改善する。</p>
6	<p>【授業テーマ】 オリジナルテキストの理解度確認①<パネルの数など> (No.3)</p> <p>【到達目標】 ブロッキングからバックの仕上げまでの復習と各自の課題を自覚する。</p>	14	<p>【定期試験内容】 全頭カット<条件の長さ>30分間～定期試験 (No.10)</p> <p>【評価項目とフィードバック】 時間内完成、レイヤーカットとセイルングスカットの区別、レイヤーカットラインのつながり</p>
7	<p>【授業テーマ】 オリジナルテキスト理解度確認②<全工程の暗記>(No.3又はNo.4)</p> <p>【到達目標】 <前回の続き>フロントガイドラインと両サイドの仕上げまでの復習と各自の課題を自覚する。</p>	15	<p>【授業テーマ】 レイヤーカットに仕上げられているか。<フロントサイド> (No.11)</p> <p>【到達目標】 パネルの角度と長さの関係が作業姿勢から影響することを振り返る。</p>
8	<p>【授業テーマ】 <タイムトライ！>わかりにくいところ声出そう！①全頭カット (No.5)</p> <p>【到達目標】 作業手順の理解・基本姿勢・基本動作が適切に行えること。</p>	<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>	

【履修に当たっての心構え・留意点】

最初は、5週かけての完成になるので欠席・遅刻には注意すること！公欠などの場合、友人との支え合いで遅れをカバーして下さい！欠席・遅刻・忘れ物に注意、指導！

講義シラバス

科目名	美容実習(オールウェーブ)	必修 選択の別		開講 区分	1S(前期)	授業 形態	実習	総時間数	90 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	大友 美代子	講師プロフィール	北海道出身。東京都で美容師免許取得後、都内でのサロン勤務を経て、北海道でサロンを開業する。その後若手育成を志し、平成6年から函館美容専門学校で講師として勤務し、平成15年から本校で国家試験科目の実技指導を行っている。						

【授業を通じての到達目標】

国家試験実技課題オールウェーブ7段構成をバランス良く作る技術力をつける。

【学習内容】

正確なウェーブ幅、テンションの効いた艶のあるウェーブ、リッジ、7段と縦3等分のバランスの良い額。
全てのカールを正確にバランス良く収める。

【使用教科書・教材・参考図書】

シラバス、AW道具一式、タオル4～5枚、雑巾2枚、筆記用具

【授業時間外における学習】

宿題は毎週有ります。技術解説プリント配付。
技術力に応じてトレーニング表を出します。

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 2段目から3段目カール縦1/3、7段目まで額を正確に作る。</p> <p>【到達目標】 スカルプチュアカール、割れないウェーブ強化。</p>	9	<p>【授業テーマ】 額の強化。</p> <p>【到達目標】 正しい姿勢、コームの使い方、45度シェーブの角度を理解する。 7段と縦3等分のバランスの良い額をつくる。</p>
2	<p>【授業テーマ】 正しい姿勢、目線、コームの使い方意識 馬蹄形に入る。道具の使い方、正しい姿勢、目線。</p> <p>【到達目標】 1段目、馬蹄形にスカルプチュアカールを収める。 カールの大きさ、ピンの持ち方、広げ方。</p>	10	<p>【授業テーマ】 額の強化。 右リフトカールに入る。</p> <p>【到達目標】 7段と縦3等分のバランスの良い額に右リフトカールを入れる。 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得する。</p>
3	<p>【授業テーマ】 馬蹄形、スカルプチュアカール復習。</p> <p>【到達目標】 馬蹄形バランスの良い毛流れ、スカルプチュアカールを収める。 コームの持ち方、ピンの持ち方、広げ方、ピンニングの方向を理解する。</p>	11	<p>【授業テーマ】 額の強化、4・5・6段目スライス取る。 右リフトカールの強化</p> <p>【到達目標】 額と右リフトカール復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得する。</p>
4	<p>【授業テーマ】 馬蹄形、スカルプチュアカールテストを行う。</p> <p>【到達目標】 馬蹄形の理解度をチェックする。 馬蹄形の奥行き、幅、カールの大きさ、ピンニングの方向。バランス重要</p>	12	<p>【授業テーマ】 額の強化、4・5・6段目スライス取る。 右リフトカールの強化。</p> <p>【到達目標】 額～4、5、6段目横スライス取り、右リフトカールまでの復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得する。</p>
5	<p>【授業テーマ】 2段目ウェーブ幅の正確性を理解する。</p> <p>【到達目標】 馬蹄形～2段目ウェーブ幅、リッジ、3段目スカルプチュアカールまで バランス良くつくる。</p>	13	<p>【授業テーマ】 額の強化。 4・5・6段目横スライスを正確にバランス良く取る。</p> <p>【到達目標】 バランスの良い額、4段目に右リフトカールを入れる。 7段目にクロッキノールカールを入れる。</p>
6	<p>【授業テーマ】 馬蹄形～2段目ウェーブ、リッジまで通して作る。</p> <p>【到達目標】 馬蹄形から2段目ウェーブ、リッジ、3段目スカルプチュアカールまでつくる。 タイムを計ってつくる。馬蹄形のチェックを行う。</p>	14	<p>【授業テーマ】 定期テスト課題構成を23分で作る。(5・6段目カール除く)</p> <p>【到達目標】 バランスの良い額に4段目右リフトカール、5、6段目横スライス取り 7段目クロッキノールカールまでバランス良く作る。</p>
7	<p>【授業テーマ】 馬蹄形～2段目ウェーブ、リッジ、3段目スカルプチュアカールの復習 右、左フロントサイドのくり抜きを正確につくる技術力をつける。</p> <p>【到達目標】 スカルプチュアカールの大きさを揃える。 コームの持ち方、ピンニングの方向性を理解する。</p>	15	<p>【定期試験内容】 オールウェーブ7段構成(5・6段目カール除く)23分</p> <p>【評価項目とフィードバック】 7段と縦3等分のバランスの良い額。 時間内完成</p>
8	<p>【授業テーマ】 中間テスト。額の正確性をテストとする。</p> <p>【到達目標】 7段と縦1/3のバランスを意識する。 正しい目線、姿勢、コームの使い方</p>		<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>
<p>【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導。 オールウェーブ7段構成を作る上で額の正確性は最も重要である。</p>			

講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	吉本 友美	講師プロフィール	美容師、アイリストを経て札幌ベルエポック美容専門学校非常勤講師として国家試験科目に携わる。その後、職員として勤務、国家試験技術のサポートと就職支援をひとりひとりに行う。						

【授業を通じての到達目標】

1年後に美容師資格を取得し、技術者としての一歩を踏み出し卒業後の働く自分への明確なイメージを持つ。社会人となり、現場で必要とされる人材になるための人間力を養う。

【学習内容】

就職活動に必要な知識・準備を理解し、自ら主体的に行動する。卒業後のなりたい自分のビジョンを明確にする。業界講話・授業を通じてプロ意識を持つ。

【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具・就活BOOK

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 4/16(木) 年間スケジュールの確認、1Sの目標の設定、学校ルール詳細の再確認、返却物</p> <p>【到達目標】 卒業学年になった自覚を持ち、1年間の過ごし方を具体的に考え担任と目標・目的を共有し各自の設定 新たなクラスでのコミュニケーションをとれるように積極的に行動する</p>	9	<p>【授業テーマ】 6/25(木) 業界講話③</p> <p>【到達目標】 業界講話を通じて、美容・就職についての理解を深めモチベーションをあげる 業界講話、プロとの関わりの中でコミュニケーション力、主体性を身につける</p>
2	<p>【授業テーマ】 4/23(木) 就職活動についてのマナー、具体的なプランの組み立て、履歴書作成、ITリテラシー GWの過ごし方(課題配布)</p> <p>【到達目標】 現状の自己の就職活動状況を把握し、就職活動についての理解を深めモチベーションを高める</p>	10	<p>【授業テーマ】 7/2(木) 就職活動状況の確認、仲間の良さについてグループワーク、JOINT(8/24.25)に向けての準備</p> <p>【到達目標】 現状の就職活動について確認し、やるべきことを理解する 今後のビジョンについて計画を立てることができる</p>
3	<p>【授業テーマ】 5/7(木) 就職活動状況の確認、社会人マナーについてグループワーク、GW課題の提出</p> <p>【到達目標】 自分自身の強みを理解し、就職活動に活かす。 社会人としてのマナーを再確認し、学校生活の中でも意識して行動できるようにする。</p>	11	<p>【授業テーマ】 7/9(木) 業界講話④</p> <p>【到達目標】 業界講話を通じて、美容・就職についての理解を深めモチベーションをあげる 業界講話、プロとの関わりの中でコミュニケーション力、主体性を身につける</p>
4	<p>【授業テーマ】 5/14(木) 業界講話①就職ガイダンス</p> <p>【到達目標】 業界講話を通じて、美容・就職についての理解を深めモチベーションを高める 業界講話、プロとの関わりの中でコミュニケーション力、主体性を身につける</p>	12	<p>【授業テーマ】 7/16(木) 郊外清掃</p> <p>【到達目標】 地域の方と連携して地域を綺麗にする、地域清掃の振り返り</p>
5	<p>【授業テーマ】 5/21(木) 確認事項、ベルコン(6/9)予選に向けた準備①、社会人教育</p> <p>【到達目標】 コミュニケーションの力を高める、チームワーク力を高める 社会人になる為の基礎学習</p>	13	<p>【授業テーマ】 7/23(木) 夏休みの過ごし方、目標を定める。夏休み課題配布 現状の就職活動状況を把握する</p> <p>【到達目標】 夏休みの過ごし方を定め、今何をやるべきかを理解し行動できるようになる</p>
6	<p>【授業テーマ】 5/28(木) ベルコン予選に向けた準備②、社会人基礎力</p> <p>【到達目標】 コミュニケーションの力を高める、チームワーク力を高める 社会人になる為の基礎学習</p>	14	<p>【授業テーマ】 8/20(木) 夏休み課題の確認、国家試験に向けて</p> <p>【到達目標】 今後の国家試験に向けての動きを確認し、理解する</p>
7	<p>【授業テーマ】 6/4(木) 業界講話②、運動会について振り返り、ベルコン予選に向けた準備②</p> <p>【到達目標】 業界講話を通じて、美容・就職についての理解を深めモチベーションをあげる 業界講話、プロとの関わりの中でコミュニケーション力、主体性を身につける</p>	15	<p>【定期試験内容】 8/27(木) 1Sで学んだ内容について</p> <p>【評価項目とフィードバック】 半年間の授業の内容について理解し、残りの学校生活に向けたビジョンを組み立てることができる</p>
8	<p>【授業テーマ】 6/18(木) 前期中間チェック(今までの授業の振り返り)、学科交流会(6/11)についての振り返り</p> <p>【到達目標】 現在までの授業について理解している 定めた目標について再確認し、現状を把握しモチベーションを維持する</p>	<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>	
<p>【履修に当たっての心構え・留意点】</p> <p>授業出席・遅刻の厳重管理と指導 忘れ物・授業態度の指導</p>			

講義シラバス

科目名	保健	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師実践科			コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	3年生		
講師名	森 九重	講師プロフィール	北海道大学獣医学部卒業。東京農工大学農学部獣医学科大学院修士課程修了。北海道家畜保健衛生所。動物病院。塾講師。保健、衛生管理などを担当。						

【授業を通じての到達目標】

人体全般および皮膚と皮膚付属器官の名称を覚え、その構造とはたらきを学び、美容師として接するお客様の反応や動きを理解できるようにする。
国家試験に向けて、ポイントを整理し確認する。

【学習内容】

保健のテキストの内容について解説した後(パワーポイント)、テキストにそって演習問題を行い(アクティブラーニング)、確認テストを実施し(小テスト)、振り返りシートを記入する。

【使用教科書・教材・参考図書】

保健(日本理容美容教育センター発行)

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 コンセンサス実習～NASAゲーム 第1編 人体の構造及び機能 第1章 頭部、顔部、頸部の体表解剖学</p> <p>【到達目標】 授業の進め方を覚える。 身体各部の名称、とくに顔面部の基本的な名称を覚える。</p>	9	<p>【授業テーマ】 第2編 皮膚科学 第1章 皮膚の構造 表皮、真皮、皮下組織の構造、名称とはたらき</p> <p>【到達目標】 美容の施術において大切な皮膚の構造と名称を覚え、そのはたらきを理解する。</p>
2	<p>【授業テーマ】 人体学 第2章 骨格器系 第3章 筋系 骨の構造と血液の造血作用。筋の種類と特徴、特に表情筋について。</p> <p>【到達目標】 骨は体を支えるだけでなく、体を保護し、血液をつくることにも関わっていることを覚える。 筋の特徴を理解し、身体運動を行う骨格筋を中心に、とくに表情を作る顔の筋肉に関して学ぶ。</p>	10	<p>【授業テーマ】 皮膚科学 第2章 皮膚付属器官の構造 毛の構造と性質、毛の成長周期、皮脂腺と汗腺、爪の構造</p> <p>【到達目標】 美容師が扱う"毛髪"についての基本的な知識を身につけ、皮脂腺、汗腺、爪の構造とはたらきを覚える。</p>
3	<p>【授業テーマ】 人体学 第4章 神経系 中枢神経と末梢神経、自律神経と体性神経、交感神経と副交感神経。</p> <p>【到達目標】 神経は体の動きに関係するとともに、体内諸器官のはたらきを調節していることを理解する。 交感神経と副交感神経のはたらきをしっかりと覚える。</p>	11	<p>【授業テーマ】 皮膚科学 第3章 皮膚の循環器系と神経系 第4章 皮膚と皮膚付属器官の生理機能 対外保護作用、体温調節作用、皮膚反射、分泌排泄作用</p> <p>【到達目標】 皮膚が人体を保護しているとともに、生命の維持に大切な役割を果たしていることを理解する。</p>
4	<p>【授業テーマ】 人体学 第5章 感覚器系 視覚、聴覚、平衡感覚、味覚、嗅覚、皮膚感覚</p> <p>【到達目標】 五感の情報を集める目や耳、鼻、舌などの感覚器の構造とはたらきを覚える。</p>	12	<p>【授業テーマ】 皮膚科学 第5章 皮膚と皮膚付属器官の保健 皮膚と全身状態、皮膚の水分と脂の状態、皮膚の保護と手入れ</p> <p>【到達目標】 皮膚の水分とあぶらの状態を理解し、適切な皮膚の手入れについて学ぶ。</p>
5	<p>【授業テーマ】 人体学 第6章 血液・循環器系 血液の組成とはたらき、心臓や血管の名称とはたらき、血液循環経路</p> <p>【到達目標】 血液のはたらきを学び、心臓と血管が全身に血液を送っていることを理解し、血液が流れる経路を覚える。</p>	13	<p>【授業テーマ】 皮膚科学 第6章 皮膚と皮膚付属器官の疾患(1) アレルギーについて、カブレなどによる皮膚疾患</p> <p>【到達目標】 非感染性の皮膚疾患について種類と原因を覚える。</p>
6	<p>【授業テーマ】 人体学 第6章 血液・循環器系 血液の組成とはたらき、心臓や血管の名称とはたらき、血液循環経路</p> <p>【到達目標】 血液のはたらきを学び、心臓と血管が全身に血液を送っていることを理解し、血液が流れる経路を覚える。</p>	14	<p>【授業テーマ】 第6章 皮膚と皮膚付属器官の疾患(2) 細菌、ウイルス、真菌などによる感染性皮膚疾患</p> <p>【到達目標】 感染性の皮膚疾患について種類と原因を覚える。</p>
7	<p>【授業テーマ】 人体学 第7章 呼吸器系 人体学 第8章 消化器系 肺の仕組みとガス交換。消化管の仕組みと消化腺のはたらき。</p> <p>【到達目標】 私たちの体に必要な酸素を取り入れる呼吸器系のはたらきについて理解する。 私たちの体の栄養となる食べ物を消化吸收する、消化器系のはたらきについて理解する。</p>	15	<p>【定期試験内容】 保健 第1編 人体の構造及び機能 第1～8章 第2編 皮膚科学 第1～6章 第2編 皮膚科学 第1～6章</p> <p>【評価項目とフィードバック】 保健全範囲の内容を理解・習得していることを確認するため、国家試験相当問題を 国家試験問題に対応する力を 身につける。</p>
8	<p>【授業テーマ】 前期中間チェックテスト 第2編 皮膚科学 第1章 皮膚の構造 表皮、真皮、皮下組織の構造</p> <p>【到達目標】 人体の構造及び機能 第1～第8章を復習し理解する。 第2編皮膚科学について、皮膚の構造のあらましを勉強する。</p>		<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>

【履修に当たっての心構え・留意点】

授業の内容を、一つ一つしっかり理解していく。

講義シラバス									
科目名	衛生環境	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	沖田 史代	講師プロフィール	看護での現場経験をかし、保健、衛生管理の授業を担当。わかりやすい資料を作成し講義を行う。2018年より札幌ベルエポック美容専門学校にて講師をしている。						
【授業を通じての到達目標】									
美容業に携わるものにとって密接な関係がある衛生管理の内容を十分に理解し、知識を習得する									
【学習内容】									
美容師に必要な「公衆衛生・環境衛生」の基礎知識を習得する。「感染症」について理解し知識を習得する。「消毒法」について学び、消毒法の知識を習得する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
教科書(衛生管理) プリント									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 公衆衛生 意義と課題、欧米・日本の公衆衛生の歩み、歴史について 理容師・美容師と公衆衛生について 【到達目標】 公衆衛生とは何か、どのように発展してきたのかを学び、我が国の公衆衛生を理解する。理容師・美容師と公衆衛生との関わりを理解する				9	【授業テーマ】 感染症 空気・飛沫を介して感染する感染症、飲食物を介して感染する感染症について 【到達目標】 感染症の病原体・感染源・感染経路・症状・予防対策について理解し習得する			
2	【授業テーマ】 公衆衛生 保健所と理容業・美容業の関わりについて 母子保健について 【到達目標】 公衆衛生の第1線機関としての役割を担っている保健所と美容業について理解する母子保健について学び理解する				10	【授業テーマ】 感染症 血液等を介して感染する感染症、動物・節足動物を介して感染する感染症について 【到達目標】 感染症の病原体・感染源・感染経路・症状・予防対策について理解し習得する			
3	【授業テーマ】 公衆衛生 成人・高齢者保健、精神保健について 【到達目標】 成人・高齢者・精神保健について学ぶ。平均寿命、生活習慣病、健康増進、医療・介護保険制度、精神保健などについて理解し習得する				11	【授業テーマ】 衛生管理技術 消毒の歴史や定義、病原微生物の種類などについて 消毒に関する法律や規定について 【到達目標】 消毒法の歴史や定義、病原微生物の構造など、消毒を学ぶための基礎知識を理解し「消毒とは何か」ということを学び習得する			
4	【授業テーマ】 環境衛生の概要 衛生環境の目的と意義 空気環境 空気・温度・湿度・気流(風)と健康について 【到達目標】 自然環境要因である空気・温度・湿度・気流と健康の関わりについて理解・習得する				12	【授業テーマ】 衛生管理技術 理学的消毒法、化学的消毒法(殺菌法)の種類や方法について・すぐれた消毒法とその実施上の注意について 【到達目標】 理学的消毒法・化学消毒法それぞれの具体的な方法と基本的な注意点について理解し習得する			
5	【授業テーマ】 環境衛生 衣服・住居の衛生、上・下水道と廃棄物について 【到達目標】 健康で活力のある生活を送るうえで必要不可欠である「衣服・住居」について理解し習得する 上水道・下水道、水の供給と処理事業や廃棄物処理について理解し習得する				13	【授業テーマ】 衛生管理技術 各種消毒薬、希釈法、希釈液の濃度について 【到達目標】 消毒薬の種類、使用法、器具の使い方を理解し習得する。消毒薬希釈法を習得する			
6	【授業テーマ】 環境衛生 衛生害虫とネズミ、環境保全 【到達目標】 さまざまな感染症の原因となる衛生害虫やネズミについての知識を習得する。				14	【授業テーマ】 衛生管理技術 理容所・美容所の消毒、清潔法の実際について 【到達目標】 理容・美容の現場で実際に行われている器具の消毒法について理解し習得する。理容師・美容師の手指消毒、清潔保持と清掃など消毒・清潔法の実際について習得する			
7	【授業テーマ】 感染症の総論 感染症と人間の社会生活、人と感染症の闘い、感染症の種類について。微生物の種類・形と大きさ・構造・生活現象、増殖と環境の影響について 【到達目標】 公衆衛生学、微生物学などの発達状態を知り、さらに感染症の法律上分類方法を理解し、感染症の体系を習得する。病原微生物について種類・構造・成分などを学び、生活の状態・増殖の仕方・環境の影響などを理解し習得する				15	【定期試験内容】 定期試験 公衆衛生・環境衛生・感染症・衛生管理技術の範囲(衛生管理第1～4編) 【評価項目とフィードバック】			
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 公衆衛生・環境衛生の範囲でテスト 感染症 微生物の病原性と人体の感受性、汚染、感染及び発病、免疫と予防接種 感染予防 【到達目標】 感染予防に必要な知識を習得する				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									